

対=対象 定=定員、定数 料=料金、費用 ※料金について記載のない催しは入場無料(参加無料) 開=開所時間 休=休所日 申=申し込み 問=問い合わせ
 共通=共通の内容 手=手話通訳 要=要約筆記 担=市の担当課 F=FAX ネット=市のホームページからインターネットで申し込みができます

子育て

ほっと子育てふれあいセンター入会説明会

子どもの一時預かりや送迎などの子育て支援を行う有償ボランティア会員の登録方法と、その支援を受ける方法など。7月7日(日)10～16時、子育てふれあい交流プラザ(小倉駅北側、AIMビル3階)で。対育児ボランティアをしてみたい人・支援を受けたい人。申7月6日までに、ほっと子育てふれあいセンター ☎511・3081へ。

仕事

働く人を募集

市営バスの運転士(会計年度任用職員)

若松営業所(若松区東小石町)か向田営業所(八幡西区三ツ頭二丁目)で。対普通自動車運転免許取得1年以上(大型自動車第二種運転免許取得支援制度あり)。試験は随時。申6月15日～来年3月31日。勤務開始日など詳細は交通局総務経営課 ☎771・8401へ問を。



市立病院機構の保育士(契約職員) 勤務は市立八幡病院(八幡東区尾倉二丁目)で。対保育士の資格を持つ人。申随時。詳細は同施設 ☎662・6565へ問を。

若者ワークプラザの就職セミナー

①めざせ! 公務員面接対策セミナー 6月19日(水)・※28日(金)の13～15時、若者ワークプラザ北九州(小倉駅北側、AIMビル2階、☎531・4510)で。定6人(※は15人)。

②伝え方ワーク 面接や仕事上での意思の伝え方など。6月28日(金)13時30分～15時30分、若者ワークプラザ北九州・黒崎(黒崎駅西側、コムシティ2階、☎631・0020)で。定10人。

③社会人基礎講座 7月6日(土)13時30分～15時30分、若者ワークプラザ北九州で。定40人。

共通 対おおむね40歳までの人や就職氷河期世代の求職者。申各開催日の前日までに各施設へ。

介護職員初任者研修

▶オリエンテーション=6月26日(水)14時30分～15時30分、若者ワークプラザ北九州(小倉駅北側、AIMビル2階)で ▶通信教育=6月26日～7月25日(休) ▶修了評価テスト・修了式=7月26日(金)、若者ワークプラザ北九州で。受講前後のカウンセリング(予約制。詳細は問を)

もあり。対介護職での就職を目指す人。定10人。申6月24日までに若者ワークプラザ北九州 ☎531・4510へ。

高齢者就業支援センターの講座

魅力ある応募書類の書き方 書類選考の通過率を上げるコツなど。7月4日(休)。

好感度UP! 新たな自分に出会える美容講座 面接での印象アップにつながる美容レッスン。7月11日(休)。

共通 13～15時、ウェルとばた8階(戸畑駅前)で。対就職活動中の人(新卒は除く)。定先着各30人。申6月17日から高齢者就業支援センター ☎882・5400へ。

介護支援専門員実務研修受講試験

10月13日(日)10～12時、九州国際大学(八幡東区平野一丁目)で。対保健・医療・福祉の各分野で一定期間(期間については問を)の実務経験を持つ人。料9700円。申7月5日まで。申込書は各区役所高齢者・障害者相談係・出張所で配布中。詳細は保健福祉局介護保険課 ☎582・2771へ問を。

講座・教室

成年後見セミナー

基礎編 制度の概要や利用方法など。6月26日(水)14時30分～16時。

応用編 成年後見人の役割や報酬助成について。7月10日(水)18時30分～20時。

共通 成年後見支援センター(戸畑駅前、ウェルとばた3階)で。定先着各20人。詳細は同センター ☎882・9123へ問を。

介護支援ボランティア登録研修会

65歳以上の方が介護保険施設で行うボランティア活動をポイント化し、換金や寄付をすることができる事業について説明します(ボランティアとして活動するためには受講後にボランティア登録が必要)。▶八幡東区社会福祉センター(八幡東区西丸山町)=7月5日(金) ▶門司区役所=8月23日(金)。共通 14～16時。定各会場30人。ボランティア登録には介護保険被保険者証が必要。申各開催日の前日までに北九州市社会福祉協議会活動推進課 ☎881・6500へ。

多言語読み聞かせボランティア研修

日本人と外国人の市民が本の読み聞かせを通して国際交流をします。研修後は北九州国際交流協会の「多言語おはなし会」の読み手として活動します。7月6日(土)10～12時、同協会(黒崎駅西側、コムシティ3階)で。定30人。申7月1日まで。詳細は同協会 ☎643・5931へ問を。

若手リーダー養成研修

上司の補佐や後輩指導のスキル、チームでの仕事の進め方を学びます。7

月8日(月)9時45分～17時と9日(火)9時30分～16時40分(全2回)、北九州テクノセンター(九州工大前駅北側)で。対中小企業に勤務するおおむね20～39歳。定15人。料2万2000円。申7月5日まで。詳細は中小企業大学校九州校 ☎(092)263・1554へ問を。担産業経済局中小企業振興課 ☎873・1433。ネットも可。

視覚障害者生活教室「クッキー作り」

7月14日(日)13～15時、ウェルとばた7階(戸畑駅前)で。対視覚に障害のある人。定先着12人。料500円。エプロンや三角巾などが必要。申6月17日から点字図書館 ☎645・1210へ。

生活支援型訪問サービス従事者養成研修

7月16日(火)・17日(水)・22日(月)(全3回)のおおむね9～16時、ウェルとばた12階(戸畑駅前)で。対介護福祉士の資格を持たず、介護職員初任者研修などを修了していない人。定先着20人。申6月17日から北九州市社会福祉研修所 ☎873・7655へ。担保健福祉局地域福祉推進課 ☎582・2060。

こども誰でも通園制度(試行)を開始します

保護者の就労の有無を問わず、保育所や幼稚園などに子どもを預けることができる事業を実施します。

対象

保育所、幼稚園、認定こども園、地域型保育事業所などに通っていない生後6カ月～満3歳未満の乳幼児

料金

子ども1人1時間当たり300円(利用は月10時間まで)



申し込み

7月1日から各対象施設へ

申し込み方法や対象施設など詳細は問を。市のホームページ(右記を読み取り)でもご覧になれます。



▲詳細はコチラから

問 子ども家庭局こども施設企画課 ☎582・2550

「わいわい市民センター」を開始します

子どもたちが笑顔で暮らせる環境づくりに取り組む「こどもまんなかアクション!」の一環として、市民センターのホールなどを定期的に開放して、子どもが遊び、集えるスペースを提供します。

実施する市民センターなど詳細は問を。

〈取り組み事例〉

白野江市民センター(門司区白野江二丁目)

内容 見守りボランティアを配置し、多目的ホールを開放

時間 毎週水曜日16～17時

対象 小学生



北九州市 ふるさとかるた



だるま落とし

問 子ども家庭局総務企画課 ☎582・2280

